（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

６番議員　前田　せつよ

読書環境の整備及び充実について問う

第六次開成町総合計画では、「図書館事業については、県内他自治体に比較して規模が小さいため、読書環境の充実が求められています。」と課題にしている。

そこで、読書環境の更なる充実を図るため、次の項目について問う。

１　本町では、平成 29 年度から乳児期に初めて絵本を贈るブックスタート事業を実施している。読書習慣の定着を図るため、就学前の幼児期に再び本を贈るセカンドブック事業の導入は有効と考えるが、見解は。

２　幅広い世代の読書活動を推進するため、時間や場所を問わず利用できる電子書籍サービスの導入は必要と考えるが、見解は。

３　高齢者及び障がい者に配慮した読書環境の整備状況と今後の取り組みは。

４　町民の多様なニーズに応える図書の選定について、透明性及び公平性を確保するため、選書委員会の設置が必要と考えるが、見解は。

５　令和５年４月１日に施行された「開成町読書推進条例」に基づくこれまでの取り組み状況と、その成果及び課題は。

６　町長は、「まちづくり町民集会」にて、図書館を核とする複合施設の構想に言及したが、今後の町民センター図書室のあり方及び図書館構想の具体化に向けた考えは。